

条件付一般競争入札参加資格確認申込書

令和 年 月 日

高座清掃施設組合
組合長 内野 優 殿

認定番号

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

担当者名

電話番号

e-mailアドレス

FAX番号

使用印

入札に参加したいので、次のとおり申込します。
なお、この参加申込書及び添付書類の全ての記載事項は、事実と相違ありません。

契約番号 15

件名 水処理施設精密機能検査業務委託

（ 高座清掃施設組合 総務課 契約担当
e-mail : keiyaku@kouzaseisou-kanagawa.jp
FAX : 046-238-6010 ）

※通信欄（二日以内に返信します。）

- 申込書を受け付けました。「条件付一般競争入札参加資格確認通知書」は、審査後電子メール又はFAXで送付します。
- 書類が不足しています。入札公告等を確認して再申請してください。
- _____

| 組合の確認（記入不要） | | |
|-------------|---------|--|
| 地域 | 第4区分 | |
| 営業種目 | 346 廃棄物 | |
| 経 審 | 点以上 | |
| その他 | | |

入札書

令和8年6月1日

高座清掃施設組合
組合長 内野 優 殿住 所
商号又は名称
代表者職氏名
代理人氏名印
印高座清掃施設組合契約規則を堅く守り、次の金額
で入札します。

| | | | | | | | | | | | | |
|---------|-----------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 件 名 | 水処理施設精密機能検査業務委託 | | | | | | | | | | | |
| 金 額(税抜) | 千 | 百 | 十 | 億 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |

- (注) 1 金額は、消費税及び地方消費税額を除いた額を記入してください。
- 2 金額は、1つの枠に1字ずつアラビア数字で記入してください。
なお、金額の訂正したものは無効とします。
- 3 入札の際は、入札書を二つ折りにして入札箱に投函してください。
封筒は必要ありません。
- 4 落札にあたって、契約金額は、落札金額に消費税及び地方消費税額
を加えた金額とします。なお、消費税率は、10%とします。



委任状

令和 8 年 6 月 1 日

高座清掃施設組合
組合長 内野 優 殿

委任者 住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

件 名 水処理施設精密機能検査業務委託

今般私は、次の者を代理人と定め、上記の件に関する入札の一切の権限を委任します。

| 代理人氏名 | 被委任者印鑑 |
|-------|--------|
| | |



質 問 書

高座清掃施設組合 契約担当 殿

設計図書に関して、質疑がある場合は質疑内容を記載し、電子メール又はFAXで送信してください。

○ 送信日時 : 入札公告を確認してください。

○ 送信先 : 高座清掃施設組合 総務課 契約担当

e-mail : keiyaku@kouzaseisou-kanagawa.jp

F A X : 046-238-6010

○ 回 答 : ホームページに順次掲載します。

| | | | |
|--------|--|------------|--|
| 認定番号 | | 電話番号 | |
| 所在地 | | e-mailアドレス | |
| 商号又は名称 | | F A X 番号 | |
| 代表者職氏名 | | 担当者名 | |

| | |
|---------|-----------------|
| 契約番号 | 15 |
| 契約件名 | 水処理施設精密機能検査業務委託 |
| 質 疑 内 容 | |
| | |

水処理施設精密機能検査業務委託

仕 様 書

令和8年5月

高座清掃施設組合

水処理施設精密機能検査業務委託仕様書

1 業務の目的

本業務は、高座清掃施設組合（以下「組合」という。）が所有する水処理施設について「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第5条」に規定する精密機能検査により、運転管理実績、機能状況、設備及び装置の状況等について精密な検査を行い、施設の適正な運営のための基礎資料を得ることを目的とする。

2 業務委託名称

水処理施設精密機能検査業務委託

3 契約期間

令和8年6月8日から令和9年3月19日までとする。

4 施設概要

所在地：海老名市本郷1番地の1

施設名称：高座クリーンセンター 水処理施設

処理能力：48kℓ /日（生し尿 10kℓ /日、浄化槽汚泥 38kℓ /日）

処理方式：固液分離、希釈後下水道放流

供用開始年月：平成26年4月

5 適用の範囲

本仕様書は、組合が実施する水処理施設精密機能検査業務委託（以下「本業務」という。）に適用し、本仕様書に記載のない事項は、組合の担当者と受注者が協議の上、決定する。

6 業務内容

業務内容は、別紙のとおりとする。

7 疑義

本業務の遂行にあたり、本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合は、直ちに組合の担当者と協議の上、組合の意図することを十分に理解し、業務を遂行するものとする。

8 業務内容の変更

組合と受注者による協議を行い、組合が必要と認めた場合は変更し、協議書により取り交わすものとする。

9 機密の保持

受注者は本業務の遂行上、知り得た事項について第三者に洩らしてはならない。また、コンサルタントとして中立性を厳守すること。

10 関係官公署との協議

受注者は、関係する官公署との協議を必要とするとき、また、協議を求められた場合は、誠意をもってこれにあたり、この内容を遅滞なく組合に報告すること。

11 関係法令等の遵守

受注者は、本業務の実施にあたり、関係する法令、規則、細則及び通知等を遵守すること。

12 資料の貸与

本業務の遂行上、組合が所有する資料が必要な場合には、申出により貸与するものとする。

この場合、貸与を受けた資料については、そのリストを作成の上、組合に提出し、業務完了とともに返却すること。

13 提出書類

受注者は、業務の着手及び完了にあたっては、契約書に定めるもののほか、下記の書類を提出するものとする。

(1) 着手時

- ア 委託着手届
- イ 委託業務工程表
- ウ 委託業務主任者等選任届

(2) 完了時

- ア 委託業務完了届
- イ 成果品

(3) 検査合格後

- ア 委託業務完了引渡書

14 検査及び引渡し

受注者は業務完了後、速やかに委託業務完了届を組合に提出し、組合の検査を受けるものとする。なお、納品後、成果品内容に訂正及び記載漏れ等の不備があった場合は、速やかに対応し、再提出しなければならない。

受注者は、委託業務完了検査に合格後、本仕様書に指定された成果品及び提出書類一式を納品し、組合の承認をもって業務の完了とする。

15 成果品

(1) 受注者は本業務の成果品として、次の書類を提出すること。

- ア 水処理施設精密機能検査報告書 A4判 10部
- イ 電子データ(CD-RまたはDVD-R) 1式

(2) 提出する電子媒体のラベルは、以下の情報を記載すること。

- ア 契約件名、発注者名、受注者名
- イ 作成年月(業務終了年月を記載すること。)
- ウ ウイルス対策ソフトによるチェックを行った年月日
- エ 受注者署名欄(管理技術者)

令和8年度

契約件名：水処理施設精密機能検査業務委託
発注者：高座清掃施設組合

令和9年3月

受注者側「管理技術者」

受注者署名欄

受注者：〇〇〇〇

業務終了年月

ウイルスチェックソフト名
バージョン
ウイルスチェック実施年月日

業務内容

1 業務概要

本業務は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第5条」に基づき、水処理施設の機能を保全するために施設の概要、維持管理実績、維持管理状況、処理機能状況及び設備状況を調査並びに検査を行い、施設の適正な運営のための基礎資料を得るため実施する。

2 業務内容

(1) 施設の概要

処理方式、計画処理能力、処理フロー、設備仕様、放流水の規制値及び改良工事等の内容について調査・整理する。

(2) 運転管理実績

下記の項目について、過去3年間の実績を調査する。

ア 搬入実績

し尿及び浄化槽汚泥の搬入量の経年変化、計画処理量に対する割合、浄化槽汚泥混入率並びに月変動係数等について調査する。

イ 運転実績

汚泥処理量、希釈水量、放流水量、電力使用量及び各種薬品使用量等の運転実績を調査する。

ウ 維持管理費

電力費、薬品費、補修費及び水槽清掃費等について調査する。

エ 主要整備実績

主な設備の整備内容について調査する。

オ 定期水質検査結果

定期的実施している放流水等の水質検査、臭気の頻度及び測定実績について調査する。

(3) 維持管理状況

ア 管理体制

維持管理人員、資格取得状況及び収集体制等について調査する。

イ 運転状況

受入貯留、主処理(固液分離、放流)、汚泥処理及び脱臭処理等の工程ごとに日常の運転状況を調査する。

ウ 定期点検状況

各水槽の清掃及び設備装置のオーバーホール等、定期作業の内容について調査する。

エ 書類の記録、保存状況

基本図書(設計書、図書等)、運転記録(日報、月報等)等について調査する。

(4) 処理機能状況

ア 水及び汚泥処理

処理工程ごとに処理水、汚泥等を採取及び分析し、分析結果と前項の調査結果に基づき、主処理(固液分離、放流)、汚泥処理工程等についてそれぞれの機能を設計条件と比較し検討する。

なお、水質検査項目については、別紙1のとおりとする。

イ 臭気処理

脱臭装置の出入口において、検知管式ガス測定器を用いて硫化水素及びアンモニアを測定し、処理状況を調査する。調査内容については、生物脱臭塔入口、アルカリ、酸化剤洗浄塔出入口及び活性炭吸着塔出入口とする。

(5) 設備装置の状況調査

ア 土木、建設設備

各設備について、亀裂、破損箇所の有無、不同沈下、漏水、浸水の有無及び水槽内部の状況等を検査する。

イ 機械設備

各設備について、腐食、破損等の有無、装置の振動、異常音及び温度上昇等を年度ごとに調査するとともに、累積補修費について把握し解析する。

ウ 配管・弁類設備

各設備について、腐食、損傷箇所の有無、接続箇所の漏水の有無及びその他弁類の作動の良否等の検査をする。

(6) 処理条件と処理効果

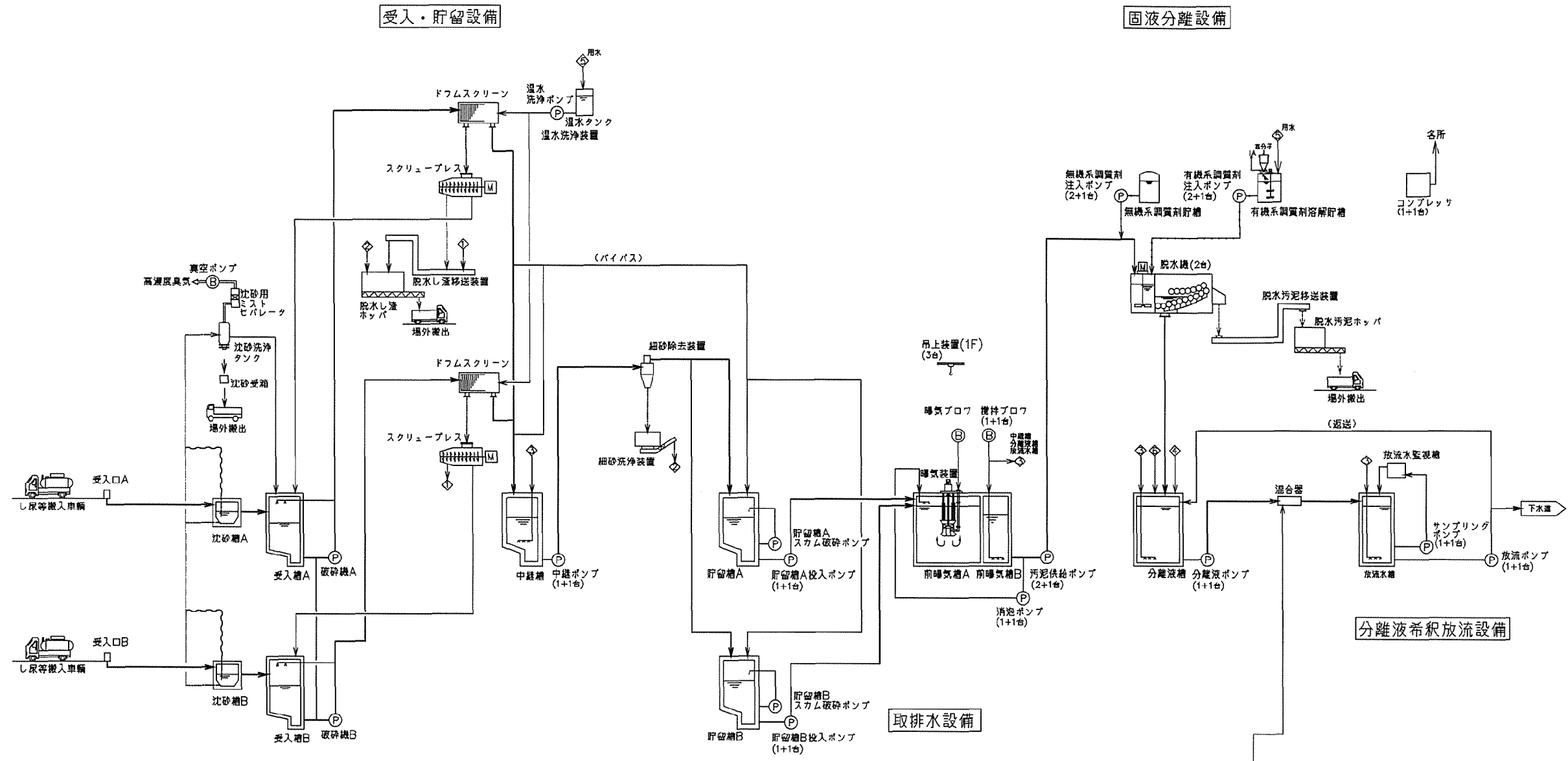
業務期間中の運転データ及び上記(4)処理機能状況のサンプリングデータに基づき、処理率、処理1kℓ当たりの用役並びに設計条件等と比較し、施設の処理効果に併せて処理機能状況を把握する。

(7) 総括

項目ごとの調査と検査結果を総合的にまとめ報告すること。必要があれば、項目ごとの改善点について提案すること。

水質検査項目

| 項 目 | | | 搬入混合し尿 | 投入混合し尿 | 前曝気槽 | 脱水機供給汚泥 | 脱水分離液 | 分離液槽 | 放流水 | 脱水し渣（混合し尿） | 脱水汚泥 | 希积水（プロセス水） |
|-----|-----------------|---|--------|--------|------|---------|-------|------|-----|------------|------|------------|
| | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 水温 | 8 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 2 | 水素イオン濃度(pH) | 8 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 3 | 生物化学的酸素要求量(BOD) | 8 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 4 | 化学的酸素要求量(COD) | 6 | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | | ○ |
| 5 | 浮遊物質(SS) | 8 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 6 | 塩化物イオン | 8 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| 7 | 全窒素 | 7 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| 8 | アンモニア性窒素 | 3 | ○ | ○ | | | | ○ | | | | |
| 9 | 亜硝酸性窒素 | 1 | | | | | | ○ | | | | |
| 10 | 硝酸性窒素 | 1 | | | | | | ○ | | | | |
| 11 | 全りん | 6 | ○ | ○ | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | |
| 12 | 含水率 | 2 | | | | | | | | ○ | ○ | |
| 13 | n-ヘキサン抽出物質 | 4 | | ○ | | ○ | ○ | | ○ | | | |



凡例

| | | | |
|---|------------|---|-----|
| → | メインライン | Ⓟ | ポンプ |
| → | 補助ライン | Ⓢ | ブロー |
| → | 汚泥ライン | Ⓣ | ファン |
| → | 薬液ライン | Ⓜ | モータ |
| → | 空気ライン | | |
| → | 臭気ライン | | |
| ⊕ | 次亜塩素酸ナトリウム | | |
| ⊖ | 炭素 | | |
| ⊙ | プロセス用水 | | |
| ⊙ | 雑排水 | | |
| ⊙ | 撹拌空気 | | |
| ⊙ | 細砂 | | |
| ⊙ | し選 | | |

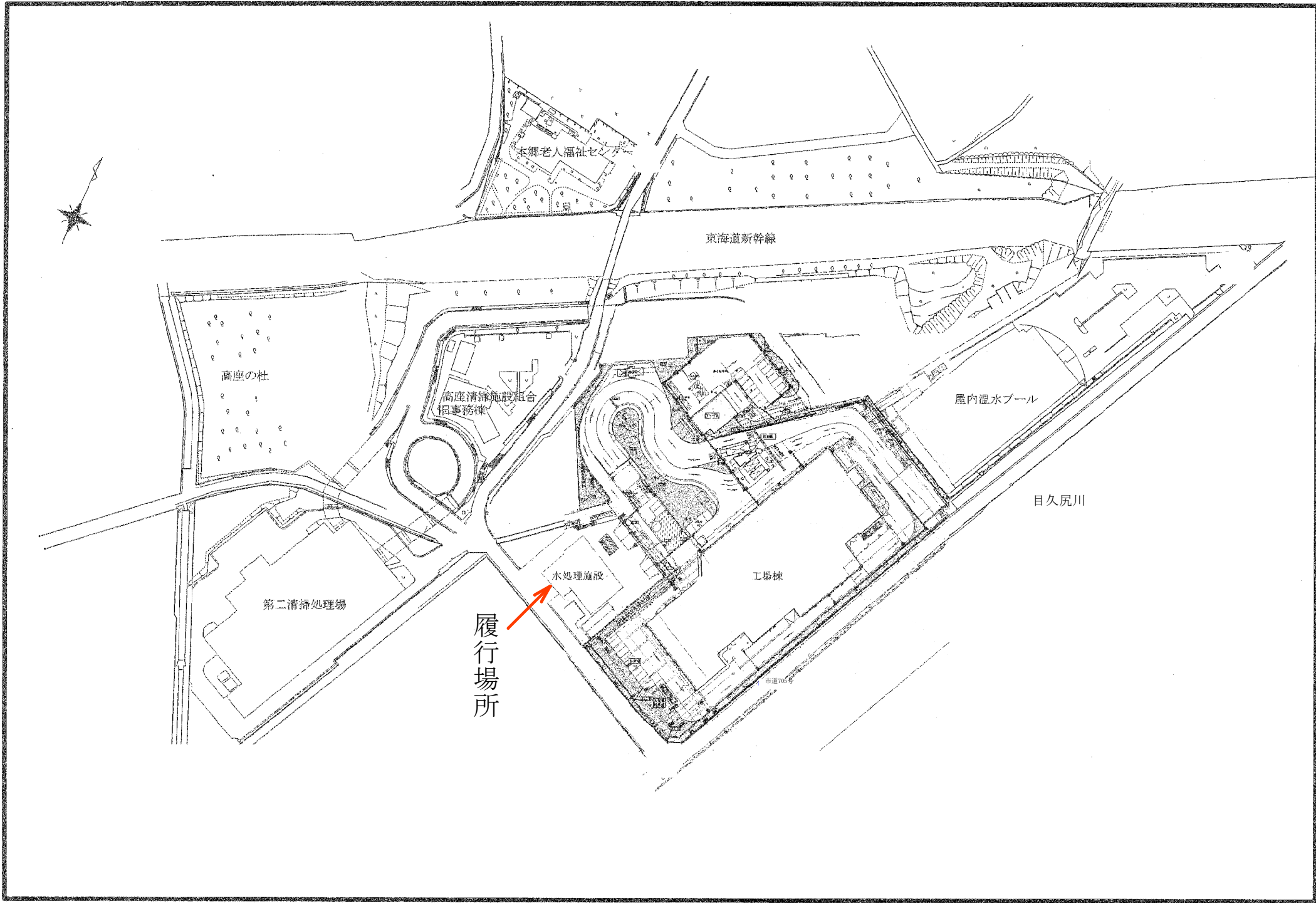
名称 高圧清掃施設組合
高圧クリーンセンター 水処理施設
フローシート

尺度 Non



案内図

施設名：高座清掃施設組合
 履行場所：海老名市本郷1番地の1



本郷老人福祉セ

東海道新幹線

高座の杜

高座清掃施設組合
旧事務棟

屋内温水プール

目久尻川

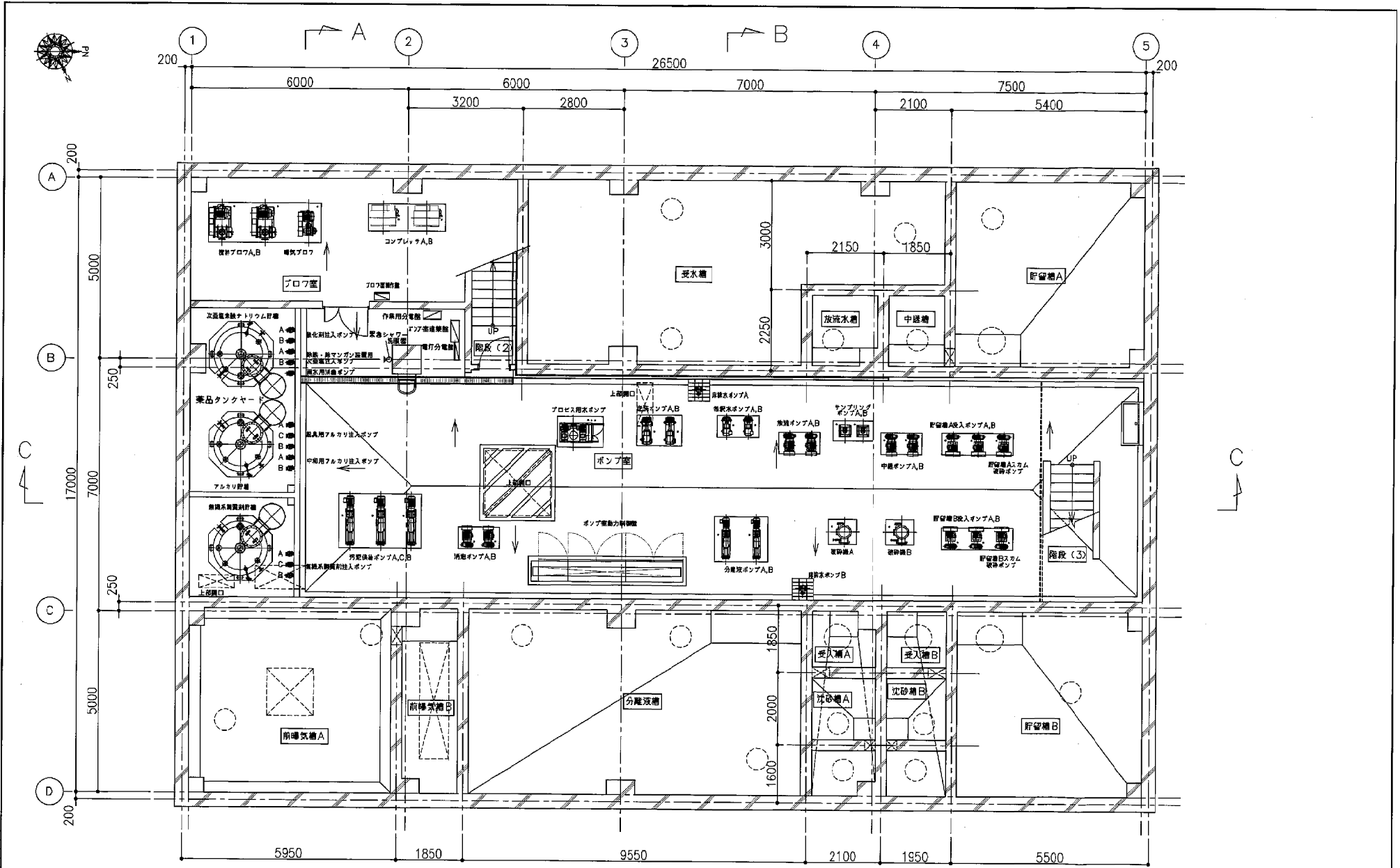
第二清掃処理場

水処理施設

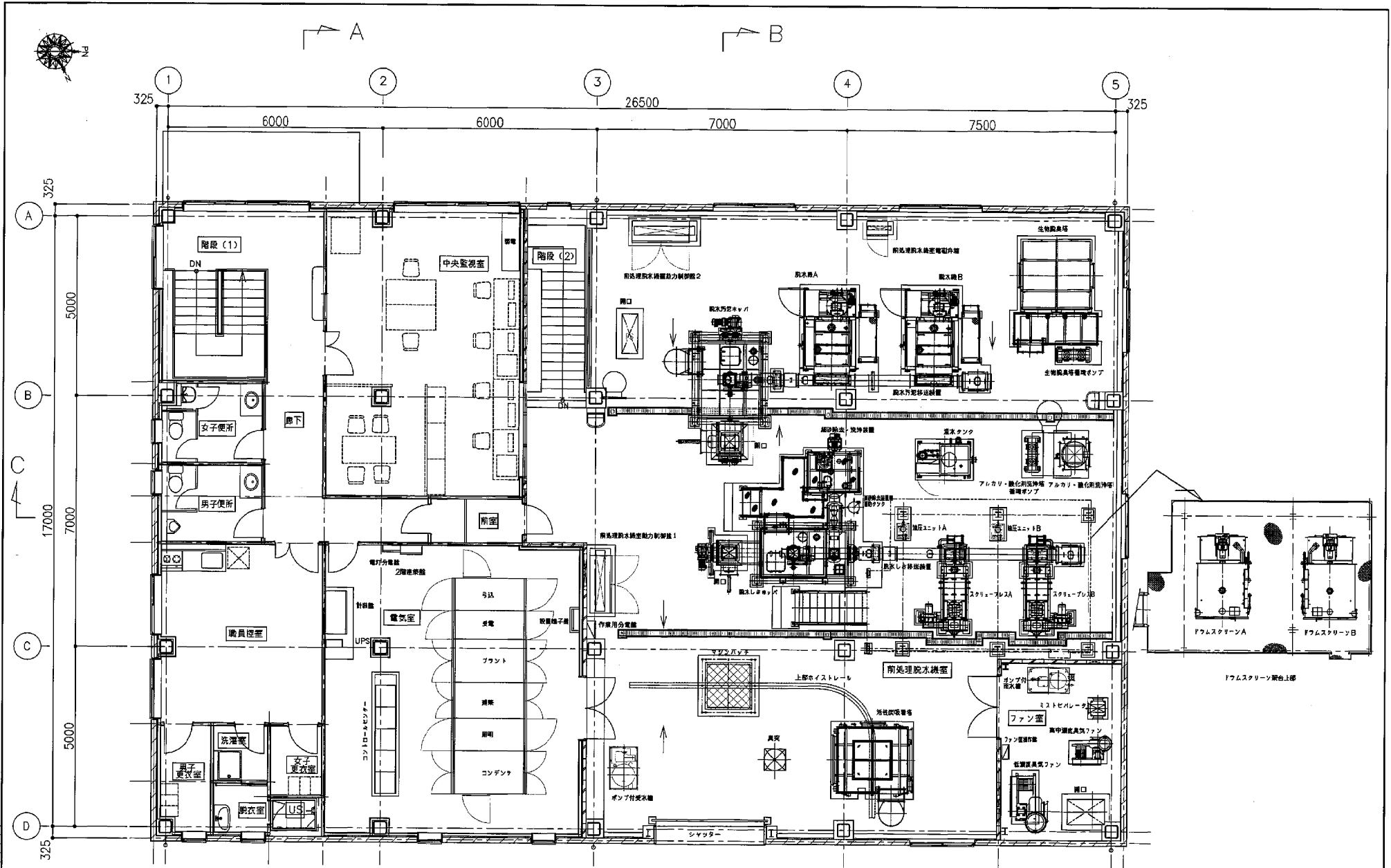
工場棟

履行場所

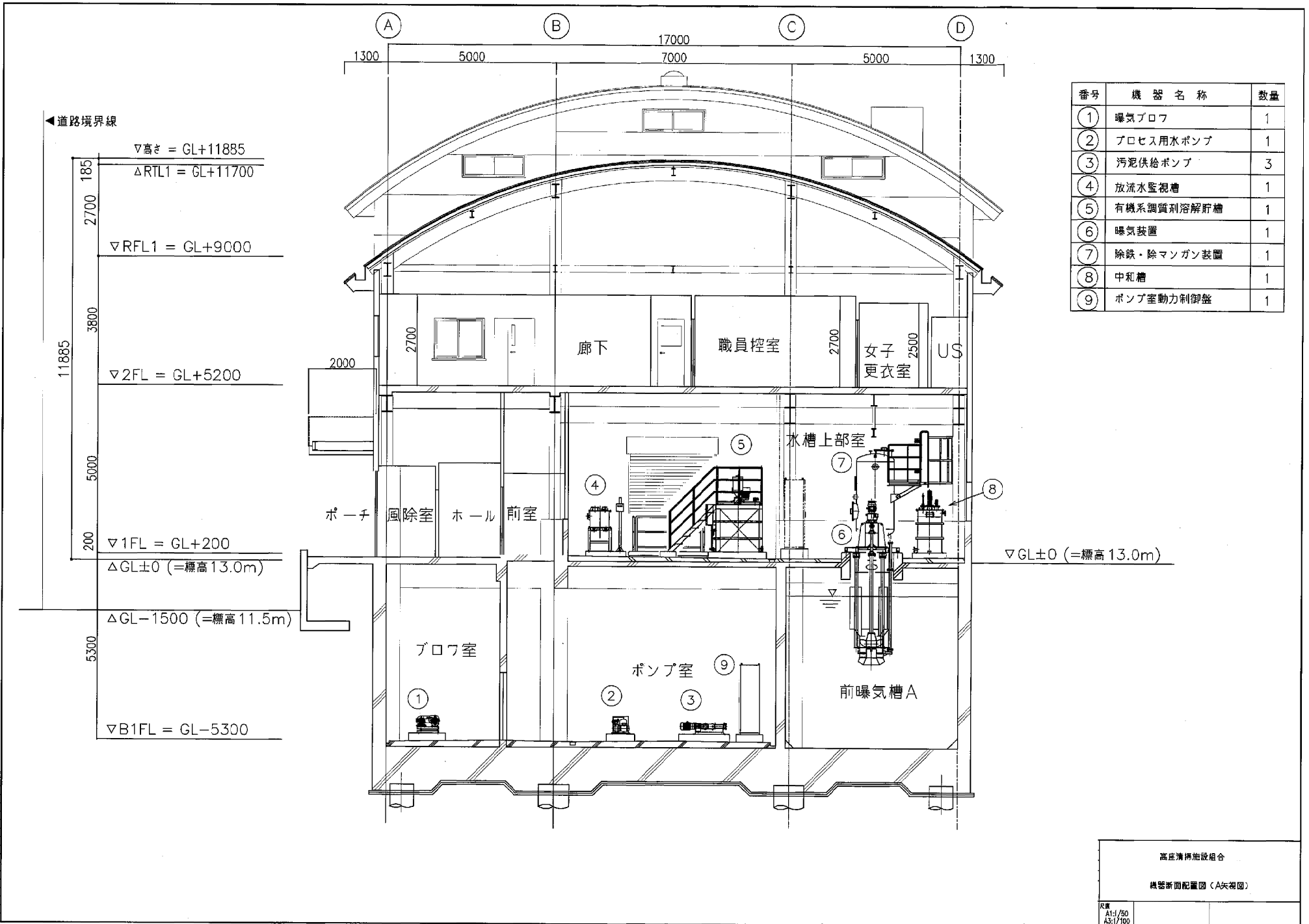
市道705号



高圧清掃施設組合
 地下機器平面配置図
 尺寸
 A1:1/50
 A3:1/100

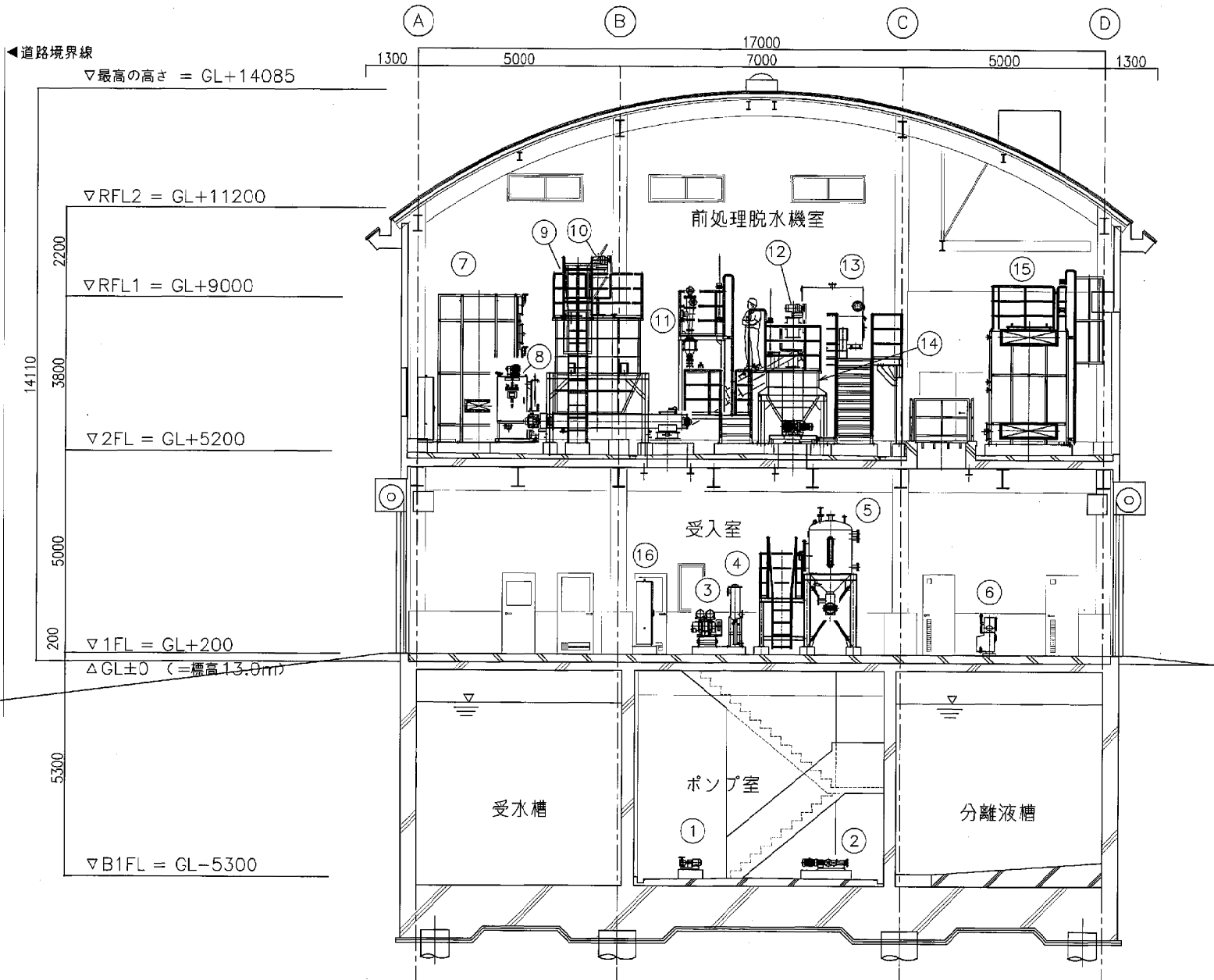


高尾清掃施設組合
 2階機器平面配置図
 尺度
 A1: /50
 A3: /100



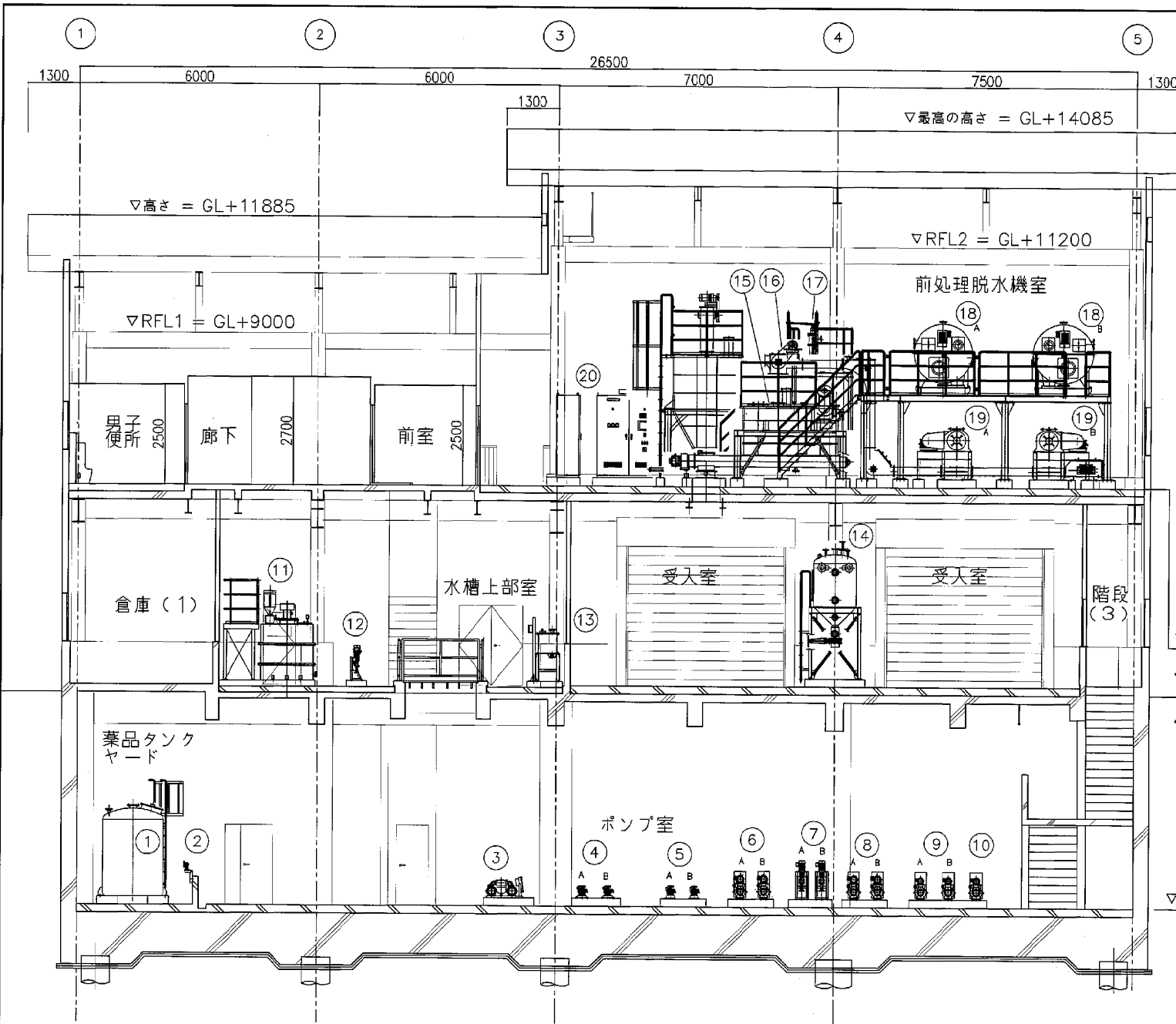
高座清掃施設組合
機器断面配置図 (A矢視図)

尺貫
A1:1/50
A3:1/100



| 番号 | 機器名称 | 数量 |
|----|-------------|----|
| ① | 希釈水ポンプ | 2 |
| ② | 分離液ポンプ | 2 |
| ③ | 真空ポンプ | 1 |
| ④ | 沈砂用ミストヒバレータ | 1 |
| ⑤ | 沈砂洗浄タンク | 1 |
| ⑥ | 受入口 | 2 |
| ⑦ | 生物脱臭塔 | 1 |
| ⑧ | 脱水機 | 2 |
| ⑨ | 脱水汚泥ホッパ | 1 |
| ⑩ | 脱水汚泥移送装置 | 1 |
| ⑪ | 細砂除去・洗浄装置 | 1 |
| ⑫ | 脱水し渣移送装置 | 1 |
| ⑬ | ドラムスクリーン | 2 |
| ⑭ | 脱水し渣ホッパ | 1 |
| ⑮ | 活性炭吸着塔 | 1 |
| ⑯ | 受入室操作盤 | 1 |

高圧清掃施設組合
 機器断面配置図 (B矢視図)
 尺規
 A1:1/50
 A3:1/100



| 番号 | 機器名称 | 数量 |
|----|---------------|----|
| ① | アルカリ貯槽 | 1 |
| ② | 中和用アルカリ注入ポンプ | 2 |
| ③ | プロセス用水ポンプ | 1 |
| ④ | 逆洗ポンプ | 2 |
| ⑤ | 希釈水ポンプ | 2 |
| ⑥ | 放流ポンプ | 2 |
| ⑦ | サンプリングポンプ | 2 |
| ⑧ | 中継ポンプ | 2 |
| ⑨ | 貯留槽A投入ポンプ | 2 |
| ⑩ | 貯留槽Aスクラム破砕ポンプ | 1 |
| ⑪ | 有機系調整剤溶解貯槽 | 1 |
| ⑫ | 有機系調整剤注入ポンプ | 3 |
| ⑬ | 放流水監視槽 | 1 |
| ⑭ | 沈砂洗浄タンク | 1 |
| ⑮ | 脱水し渣ホッパ | 1 |
| ⑯ | 脱水し渣移送装置 | 1 |
| ⑰ | 細砂除去・洗浄装置 | 1 |
| ⑱ | ドラムスクリーン | 2 |
| ⑲ | スクリュウプレス | 2 |
| ⑳ | 前処理脱水機室動力制御盤 | 2 |

$\nabla 2FL = GL+5200$
 $\nabla 1FL = GL+200$
 $\Delta GL\pm 0 (=標高 13.0m)$
 $\nabla B1FL = GL-5300$

| | |
|-----------|---|
| 設備名 | |
| 図面番号 | 1 |
| 3/27/2008 | 1 |
| 2 図 | |
| 1 図 | |
| 1 図 | |
| 0&M | |
| 品 | |
| 建 | |
| 理 | |
| 場 | |
| 日 | |
| 15 | |

高圧清掃施設組合
 機器断面配置図 (C矢視図)
 図番 A1:1/50
 A3:1/100

| | | | | | | | |
|-------|--|--|--|--|--|--|--|
| 令和8年度 | | | | | | | |
| | | | | | | | |

委 託 費 設 計 書

件 名

水処理施設精密機能検査業務委託

金

円也

(消費税及び地方消費税額を含む)

工 期

日

直接経費

| | 内 容 | 摘 要 | 単 位 | 数 量 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|---|-----------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | 既存資料の収集 | | 人 | | | | |
| | 合 計 | | | | | | |
| 2 | 運転管理実態把握 | | 人 | | | | |
| | 合 計 | | | | | | |
| 3 | 設備等の状況 | | 人 | | | | |
| | 合 計 | | | | | | |
| 4 | 総括 | | 人 | | | | |
| | 合 計 | | | | | | |
| 5 | 打合せ・協議 | | 人 | | | | |
| | 合 計 | | | | | | |
| 6 | 分析費 | | | | | | |
| | 水質分析 | | | | | | |
| | 水温 | | 検体 | 8 | | | |
| | 水素イオン濃度(pH) | | 検体 | 8 | | | |
| | 生物化学的酸素要求量(BOD) | | 検体 | 8 | | | |
| | 化学的酸素要求量(COD) | | 検体 | 6 | | | |
| | 浮遊物質量(SS) | | 検体 | 8 | | | |
| | 塩化物イオン | | 検体 | 8 | | | |
| | 全窒素 | | 検体 | 7 | | | |
| | アンモニア性窒素 | | 検体 | 3 | | | |
| | 亜硝酸性窒素 | | 検体 | 1 | | | |
| | 硝酸性窒素 | | 検体 | 1 | | | |
| | 全りん | | 検体 | 6 | | | |

直接経費

| | 内 容 | 摘 要 | 単 位 | 数 量 | 単 価 | 金 額 | 備 考 |
|---|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1 | 旅費交通費 | | 式 | 1.0 | | | |
| 2 | 印刷製本費 | | 式 | 1.0 | | | 10部 |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | 合 計 | | | | | | |